

No. 5 候補問題の操作手順と時間想定			
	想定時間合計	26分	
試験前の操作	1 0 分	支給材料の確認	
		器具の配置	
試験時間	4 0 分	操作手順	操作想定時間(分)
電源ケーブル	端子台(5個口)	VVF 2.0-2C(350mm)の外装を50mm、被覆を10mmストリップする	2
	1 φ100V	白線を100VのN側に、黒線を100VのL側に差し込み、ネジを締める	
		反対側の外装を100mm、被覆を20mmストリップし、被覆を外装の端で180度折り曲げる	
部品とケーブルの取付け	連用枠取付けの取付け	連用取付枠の上にスイッチ(イ)、中央にスイッチ(ロ)、下にコンセントを取付ける	1
		コンセントと	4
		スイッチ	
		2本とも、ケーブルの外装を100mm、被覆を約10mmストリップする	
		1本目のケーブルの黒線をコンセントの左側、白線を同右側（W側）にそれぞれ差し込む	
		端から100mmを超えたところにマスキングテープを巻き、コの文字をマジックペンで書く	
		2本目のケーブルの黒線をスイッチ(ロ)の右側、白線をスイッチ(イ)の右側に差し込む	
		Wイ、Bロと記載したマスキングテープをダブルクリップにはりつけ、ケーブルの外装に挟む	
		残ったケーブルの外装を200mmストリップし、外装の端で電線を切断する	2
		黒線を半分に切り、2本の両端の被覆をそれぞれ10mmストリップする	
		1本をU字に曲げて、コンセントとスイッチ(ロ)の左側にそれぞれ差し込む	
		もう1本をU字に曲げて、スイッチ(イ)とスイッチ(ロ)の左側にそれぞれ差し込む	
	ランプレ	残ったVVF1.6ケーブル(650mm)の外装を45mm、被覆を20mmストリップする	5
		被覆の端から2-3mmの心線をストリッパーの先端で挟み下向きに直角に曲げる	
		工具を裏返し、片方の心線の端をつまんで手前に曲げ、の字をつくる	
		同様に、もう1本の方ものの字にする	
		白線がW側（ソケット側）にくるようにして、の字の部分がランプレセプタクルのネジに重なるように調整する	
		ドライバーでランプレセプタクルのねじをはずす	
		ケーブルをランプレセプタクルの穴から下へ通す	
		外したネジをの字にはめて、指で押さえながらドライバーで押さえつつ回してネジを半分程度締める	
		反対側についても同じようにしてネジを締める	
		ネジが被覆を噛み込んでいないことを確認してネジをしめる	
		ランプレセプタクルの中心から350mmで切断する	
	200VコンセントE	VVF 2.0 3Cケーブル(350mm) の外装を100mm、被覆を約10mmストリップする	1
		コンセントの左側の上に黒線、下に赤線、右側のE側に緑線を差し込む	
	端子台(5個口)	200VコンセントEを接続したVVF 2.0 3Cケーブル(350mm) の外装を50mm、被覆を約10mmストリップする	2
		黒線と赤線を端子台の200V側に、緑線をアース側にそれぞれ差し込み、ネジを締める	
接合部分のケーブルの処理	施工省略	残ったVVF1.6ケーブル(300mm)の外装を100mm、被覆を20mmストリップし、外装の端で180度折り曲げる	1
	器具の配線	ランプレセプタクルを取り付けたケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる	1
		連用枠を取り付けた2本のケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる	1
ケーブルの結線	リングスリーブ	端子台のL側の黒線と連用枠のコンセントからの黒線（コ）をそれぞれ立ち上げ、リングスリーブ小にはめる	4
		圧着工具の小的位置を確認し、スリーブを圧着後、小マークを確認する	
		連用枠のスイッチ（ロ）からの黒線(Bロ)とランプレセプタクルの黒線をそれぞれ立ち上げる	
		圧着工具の○の位置にリングスリーブ小を挟み、1.6mmの電線2本をスリーブにはめる	
		スリーブを圧着後、○マークを確認する	
		残った電線(連用枠のスイッチ（イ）の白線と施工省略の黒線)をそれぞれ立ち上げる	
		圧着工具の○の位置にリングスリーブ小を挟み、1.6mmの電線2本をスリーブにはめる	
		スリーブを圧着後、○マークを確認する	
		スリーブ(合計3個)の上端からはみ出ている心線をペンチで切断する	
		ダブルクリップをはずす	
	差込コネクタ	残った電線(端子台、ランプレセプタクル、連用枠および施工省略のケーブルそれぞれ立ち上げ、心線をペンチ幅(12mm)で切	2
		白線4本を、4本用の差込コネクタに挿入する	